

# まちのわだい my town topics

## 梅まつりに2日間で約2万5,000人が来場



家族や友人と梅を楽しむ来園者

今年、地元幼稚園、音楽隊、消防音楽隊などによる模擬店や児童画コンクール、表彰と展示などが行われました。2日間で訪れた約2万5000人の来園者は、約300本の梅を堪能していました。

3月2日・3日、大林の越谷梅林公園で、第25回越谷梅林公園梅まつりが開催されました。この梅まつりは、大袋地区コミュニティ推進協議会が、大袋の梅を多くの方に知ってもらい、地域の発展につなげるために毎年主催しています。第25回を迎えた

## 四半世紀続く 春の一大イベント

## 災害時に一人一人ができることを学ぶ



初期消火訓練でバケツリレーを行う様子

訓練に参加した高橋市長は、「災害は忘れたころにやってくる。今回の訓練で学んだことを家に帰ってから改めて復習してほしい」と呼びかけました。

3月10日、南越谷小学校で第35回越谷市・南越谷地区合同総合防災訓練が行われました。当日は市内で震度6強の大地震

## 市と南越谷地区の合同総合防災訓練を実施

## 「死に方」「生き方」を考えた90分

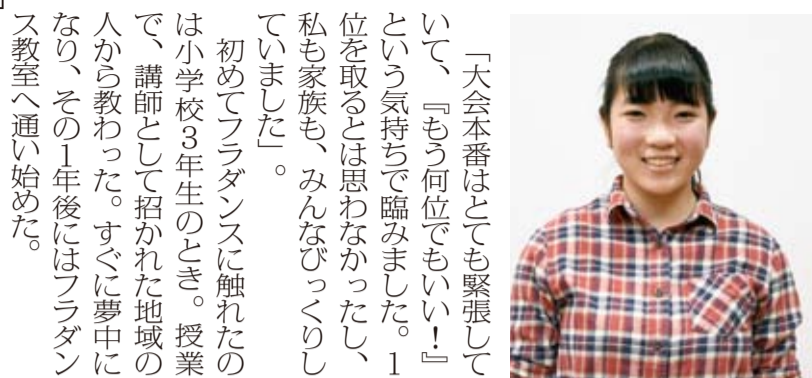


約320人の市民を前に話す鳥越さん(中央)

大腸がんの発覚から復帰に至るまでの経験などを話しました。時々笑い起こる中、「1に健康、2にお金、3に生きがい、4に仲間が大切」と鳥越さんが締めくくりました。会場は大きな拍手に包まれました。

3月15日、サンシティ小ホールで在宅医療・介護連携推進事業市民講演会が行われました。講師はジャーナリストの鳥越俊太郎さん。「『死に方を考える』ことは『生き方を考える』こと」をテーマに、幼少期の話や実母の介護の話、ステージ4の大腸がんの発覚から復帰に至るまでの経験などを話しました。

## 医療や介護について学ぶ講演会



## わがまちこの人

「大会本番はとても緊張して、もう何位でもいい！」という気持ちで臨みました。1位を取るとは思わなかったし、私も家族も、みんなびっくりしていました。初めてフラダンスに触れたのは小学校3年生のとき。授業で、講師として招かれた地域の人から教わった。すぐに夢中になり、その1年後にはフラダンス教室へ通い始めた。

赤羽 愛梨さん (南越谷)

「練習では簡単な曲から始めて、足のステップと、手の動きを覚えていきます。フラダンスは手話みたいな手の動きで歌詞の意味を表現します。歌詞の内容も曲によってさまざま、曲を選ぶのも楽しいです。」

vol.6 虹だんご (合同会社 虹だんご)



虹だんご(甘だれ) 1本130円(税込み) 大相模不動尊大聖寺の境内で多くの参拝者に親しまれてきたこだわりのおだんご。うるち米を使い、かむほどに米のうまみが広がります。

たくさんあります! 愛されグルメ. QR code and contact info for Kozee.

ラジオ・テレビ広報番組 (4月放送日程) 包括着ラジオ先生, Listen Radio, ときまき越谷.

市政・防災情報をメール配信 越谷Cityメール配信サービス

文教大学オープンユニバーシティ 受講生募集. 春期講座 5月開講 4月1日より申込受付開始. 外国人のための日本語講座.